

スピリチュアル物語

259話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Google Meetセッション: 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談: \$40



「前にも説明したと思うが、人間はSpirit、Soul (mindとも言う)、そしてBodyの3つの要素から出来ていて、身体つまりBodyには容れ物としての重要な役割があるが、その人の“自分”という意識なるものはBodyにはなく何処か別にあるという考え方じゃよ」マグワートが答えると、「意識はここかここにあるんじゃないのかい？」ウィザットが右手で頭と胸を順番に押さえながら言った。「確かに意識は脳にあるとも言えるが、その意識はその人が生物として存続しているという意識じゃ」「生物と

して存続?」「生きていくという状態としての意識で、謂わばconsciousnessと言えるかも知れん」「ですから、その意識は脳にあるんですよ? 何処か別次元に存在しているのではないか、という説って何ですか?」「マジヨリアルが再び語気を強める。「何処か別次元にある意識とは: awarenessのことではないかとワシは思う」



「consciousness→awareness.」「人によっては解釈が違っても知れんが、consciousnessはその人が起きているという自覚を持って活動している状態での意識つまり生物学的な意識で、awarenessは自分という意識を以って自己を認識している状態つまり哲学的・心理学的な意識と言ってもいいじゃろ」「わかった! 生まれてから2歳位迄の記憶って無いけど、その頃はconsciousnessでそれ以降awarenessのことかい?」「ウィザットが得意気な顔でそう言った。

★これまでのお話(1~258話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2026年3月20日号につづく